

松風アーバン

【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本材は、メタクリル酸エステル単量体及び重合体を主成分として、加熱重合法によって義歯床を作製するために用いる材料である。

本材は、粉及び液より構成される。

【成分】

構成	性状	成分
粉	粉	PMMA、着色材、その他
液	液	MMA、エチレングリコールジメタクリレート

粉の色調：歯肉色（繊維入り）

U2（ライトピンク）、U3（ピンク）、
8S（ガミーピンク）、
バイオレジン 2R（リアルピンク）

歯肉色（繊維なし）

C1（パールピンク）、
C2（クリアーライトピンク）、
C3（クリアーピンク）、
バイオレジン 3（ダークピンク）

特殊色 バイオレジン 0（クリアー）

【原理】

本材は、加熱重合レジンで、粉液を混合し、加熱することにより重合硬化する。

【使用目的又は効果】

義歯床の作製に用いる。

【使用方法等】

【本材と併用する材料】

- 1) 歯科用硬質石こう：「松風モデルストーン」
- 2) 石こう分離材：「松風アルギン酸バニッシュ」

【本材に使用する機械及び器具】

歯科用フラスコ

【重合温度と時間】

水を満たした鍋にフラスコを入れ、約30分で沸騰する程度の速度で加熱する。沸騰後約40分間保留して加熱重合を行います。

【使用方法】

- 1) 計量・混合
 - ① 混和器に粉 10g に対して、液は 4.5mL の割合で、まず液を必要量計り取り、その中に採取した粉を少しずつ加えて混和器に振動を与えても液が浮かない状態になるようにします。
 - ② 必要によりヘラなどを用いて軽く撹拌します。
- 2) 待機（熱成）
 - ① 混和器の蓋を密閉して、混和物が餅状になるまで放置します。
 - ② 餅状は混和物を引き伸ばして 10～15cm 程度でちぎれる程度の状態です。初期填入時間：粉と液を混合後 30 分、最終填入時間：粉と液を混合後 35 分（23℃の室温）
- 3) 餅状になった混和物を、通法により、室温（1～30℃）でフラスコ填入、試圧、加圧、加熱重合、冷却を行い、その後に開輪、取り出し、仕上げを行います。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 液は揮発性であるため、使用後、速やかに蓋を閉めること。
- 2) レジン層の厚い場合は、急加熱を行うと気泡が発生する場合があるため注意すること。

- 3) 重合した義歯床は口腔内に装着するまで水中で保存し、残留モノマーを溶出させること。
- 4) 人工歯の床との結合部分がワックス等で汚染されていると結合力が低下するので、熱湯で流して本材の液で結合部を拭う等完全に取り除くこと。
- 5) 本材の粉と液は必要量だけを取り出して使用すること。なお、余剰分は元に戻さないこと。
- 6) 取り出した粉液は速やかに使用し、長時間放置しないこと。
- 7) 陶歯を使用する場合は、適切な維持装置又は維持孔が設けられていることを確認すること。スルフォン樹脂製レジン歯を使用する場合は、維持孔の付与、レジン歯指定の接着材塗布など、各々の添付文書等に従って使用すること。

※【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
- ※ 4) 本材の液成分にはメタクリル酸系モノマーを含んでいるため、蒸気を吸入しないこと。万一、気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の中で暖かくして休憩すること。また、頭痛、めまい、吐き気、呼吸困難等の重篤な症状を伴う場合は、すぐに医師の診察を受けること。
- 5) 本材の液は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。
- 6) 本材を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。
- 7) 本材を用いた硬化物の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
- 8) 本材の液又は液と粉の混和物は皮膚に付着させたり、目に入らないよう注意すること。皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿などで拭った後、流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

※ 【その他の注意】

患者が義歯を使用する上での一般的な注意として以下を指導してください。

- 1) 義歯を清潔に保つこと。食後、軟かい義歯用歯ブラシを使用し、食物残渣などを軽く取り、清掃すること。また、義歯洗浄剤などを併用すればより効果的である。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・本材は、直射日光及び火気を避けて室温（1～30℃）で保管すること。
- ・本材は同一保管庫に大量に保管しないこと。
- ・本材の使用場所及び保管場所には消火装置を備えること。
- ・本材は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【有効期間】

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

【当社データによる】

※（例） YYYY-MM-DD は→使用期限 YYYY 年 MM 月 DD 日を示す）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	株式会社 松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号	075-561-1112